

# 2027経営戦略方針 ～発展・成長に向けて～

2026.09.01 豊中市

2025経営戦略方針以降、既成概念にとらわれず常に挑戦し続ける「創る改革」の理念のもと、3つのプロジェクトと変革の推進を一体的に展開し発展・成長に向けた取組みを進めてきました。その中で、財源やサービスの質の向上を生み出す土壌が着実に育まれ、人口・税収・満足度など戦略の進捗を示す指標も着実に向上しています。

2027経営戦略方針においては、これまでの経営戦略の方向性を踏襲しながら、創る改革のシンカ（進化・深化・真価）のもと3つのプロジェクトと変革をさらにバージョンアップします。加えてAI\*を全庁的に活用した市民サービスの展開や、人とAI\*それぞれの強みを活かした行政運営により、ワンランク上をめざしたまちづくりを進めます。

## ワンランク上のまちづくり

創る改革の“シンカ” ～ 進化・深化・真価 ～

3つのプロジェクト  
5つの変革

こども政策の充実・強化を重点政策に  
発展・成長の“核”

### 子育てしやすさNO.1プロジェクト

こども政策の充実・強化を発展・成長戦略の重点政策に位置付け、その具体的な取組みとして「子育てしやすさNO.1」プロジェクト（コアプロジェクト）を推進します。これまでの取組みから、結婚前や出産期など子育てをする前の世代にまで取組みの対象を広げることで、プロジェクトをバージョンアップし、若者から子育て世代までが将来にわたり住み続けたいまちを実現します。

本市特有の強みをかけ合わせる  
発展・成長をけん引

### 快適・賑わい・憩い空間づくりプロジェクト とよなかエコシステム\*推進プロジェクト

コアプロジェクトの効果を全世代・地域に波及させるため、教育・文化への高い関心や良好な住環境、優れた交通利便性など本市の強みをさらに高めます。また、住宅都市としての強みを活かした2つのプロジェクトをかけ合わせ、社会・経済・環境の3側面から一体的に推進することで、発展・成長に向けた「正の循環」を促進します。

人×AI\*の推進

変革により戦略の実行力アップ  
発展・成長の支え

- ◎歳入の拡大 ◎民間資源の活用 ◎戦略的な資産活用
- ◎DX\*の深化、AX\*の推進 ◎事務のアップデート

3つのプロジェクトをはじめ未来への投資を戦略的に実行するための運用基盤

社会経済情勢を踏まえた対応

# 3つのプロジェクトと変革を統合的に推進（戦略全体像）

社会経済情勢を踏まえた対応

## 核 子育てしやすさNO.1プロジェクト

3つのプロジェクト  
5つの変革

ライフステージに応じた幅広い支援と子育ての社会化の推進を軸に  
若者から子育て世代までが将来にわたり住み続けたいまちを実現

- ①若者の活躍を応援 ②安心して産み育てられる環境を ③多様なニーズにこたえる保育サービス
- ④確かな学びを育む ⑤子ども・子育てまると支援

## 快適・賑わい・憩い空間づくりプロジェクト

快適で賑わい憩える空間づくりと都市基盤の充実を一体的に進め、良好な住環境を豊中ブランドとして、さらに強固に

- ①誰もが快適に移動・外出 ②公民連携で新しい“せんちゅう”を
- ③エリア全体に賑わいを ④みんなが憩う空間の創出
- ⑤公園大改革 ⑥安心して暮らせるまちづくり

## とよなかエコシステム\*推進プロジェクト

教育・企業・地域資源をつなぎイノベーション\*が連鎖する好循環モデルを構築し、新たな都市価値を創出

- ①教育・企業をデジタルでつなぐ ②戦略的な企業立地促進
- ③スタートアップ\*を支援 ④新たな雇用の創出
- ⑤豊中ブランド力のさらなる向上

## 変革の推進

## 人×AI\*の推進

- ①歳入の拡大 ▶戦略遂行に伴う税収・税外収入（寄附金、広告収入など）の向上等
- ②民間資源の活用 ▶サービスの質的向上を図る領域（学校水泳指導、放課後における生徒の主体的な活動、こども園、廃食油の回収など）での活用、PFS\*/SIB\*の活用、専門人材等
- ③戦略的な資産活用 ▶発展的利活用を図る領域（学校跡地/公園/図書館/介護予防センターなど）での展開、新たな事業手法（不動産証券化\*・Park-PFI\*など）の取込み等
- ④DX\*の深化、AX\*の推進 ▶AIエージェント\*の全庁的な活用、書かない窓口、データ利活用、デジタルインフラ統合（クラウド化など）
- ⑤事務のアップデート ▶公民学連携、公営企業改革、財務リスク管理等

# 子育てしやすさNO.1プロジェクト

- ◆共働き家庭の一般化、女性活躍が進むなど子育てを取り巻く環境が変化するなか、子育て世帯の価値観やニーズは多様化するとともに、社会全体で子育てに対する経済的、精神的な不安感が高まっています。少子化も想定以上のスピードで進んでいます。
- ◆これらの状況を打破していくため、こども政策の充実・強化をさらに加速させます。住民に最も身近な基礎自治体として、地域の実情を踏まえ、多様化、複雑化するニーズに応じたきめ細やかな子育て支援サービスを提供していくとともに、ライフステージに応じた幅広い支援への拡充と、子育ての社会化をより一層推進していきます。  
このことにより、若者から子育て世代までが将来にわたり住み続けたいまちを実現します。

# 子育てしやすさNO.1プロジェクト

ライフステージに応じた幅広い支援と子育ての社会化の推進を軸に若者から子育て世代までが将来にわたり住み続けたいまちを実現

## 若者の活躍を応援

若者の学びや挑戦を後押しするとともに、活動や生活を経済面からも支援することで、将来の結婚・出産・子育てに夢や希望を持って自らのライフデザインを描ける環境づくりを進めます。

◆ 豊中みらい共創チームの創設 ◆ 市民公益活動推進助成金制度への学生・若者特化コース新設 ◆ 大学等の奨学金返還支援 等

## 安心して産み育てられる環境を

妊娠・出産から子育てのスタート期まで経済的負担や不安の軽減を図るとともに、切れ目のない支援体制を充実し、安心して子どもを産み育てられる環境を整えます。

◆ 不妊治療助成の拡大 ◆ 妊産婦のタクシー利用を助成 ◆ 千里コラボにほっぺ北部分室を設置 ◆ AI\*子育て相談アプリの導入 等

## 多様なニーズにこたえる保育サービス

保育サービスや子育て支援をさらに充実させ、共働き世帯や多様化する保育ニーズに対応することで、仕事と子育てを両立しやすい環境を推進します。

◆ 0～2歳保育料の無償化 ◆ てぶら登園の推進 ◆ 保育ニーズ増加への対応 ◆ 延長保育の拡充 等

## 確かな学びを育む

子どもが自ら考え選択し、多様な体験や学びに挑戦できる「こどもまんなか」の環境づくりを進め、個性や可能性を伸ばしながら健やかな成長を支えます。

◆ トップレベルの英語教育 ◆ 最先端のAI\*・デジタル教育 ◆ 放課後の学校を新しい居場所に ◆ 学びの多様化学校・不登校相談支援センターの開設 等

## 子ども・子育てまると支援

子どもや家庭が抱える様々な課題に寄り添い、相談・見守り・居場所づくりを通じて、地域全体で子どもの成長と子育てを支える仕組みを強化します。

◆ シングルマザー・ファザーのサポート充実 ◆ みんなが集える地域交流の場の創設 ◆ 天候にかかわらず思いっきり遊べる公園・施設づくり 等

※ 子育てしやすさNO.1プロジェクトの具体的取組みとして、今後実施する新規取組みのみを例示記載していますが、これまで実施してきた取組みも継続・拡充します。

# 快適・賑わい・憩い空間づくりプロジェクト

- ◆市民意識調査など各種調査において、交通の利便性やまちなみ・景観に対する愛着など良好な住環境が高く評価されています。これらは歴史の中で築き上げてきた豊中独自の強みであり、発展の源泉です。
- ◆こども・若者・子育て世代等のニーズを踏まえ、公園や駅前などまちの拠点となる都市・生活空間をより賑わい・潤いのある空間に変えていきます。誰もが気軽に快適に移動できるよう通行空間を変え、交通機能を強化するとともに、安心して暮らせるまちとして消防・防災・減災の取組みの充実など、都市の安全基盤を強化します。  
このことにより、誰もが住みやすいまちにつなげ、良好な住環境を豊中ブランドとして強固なものとしします。

# 快適・賑わい・憩い空間づくりプロジェクト

快適で賑わい憩える空間づくりと都市基盤の充実を一体的に進め、良好な住環境を豊中ブランドとして、さらに強固に

## 快適空間づくり

### 誰もが快適に移動・外出

誰もが気軽に外出し、賑わい、憩いの場でさまざまな交流が生まれるよう、多様な主体と連携し移動の負荷を軽減します。

- ◆ 坂道などの移動負荷を軽減
- ◆ 自転車、ベビーカー、車いすが安全快適に移動できるよう通行空間や交通機能を強化

## 賑わい空間づくり

### 公民連携で新しい“せんちゅう”を

北部大阪の拠点であり都市ブランドを代表するエリアである千里中央駅周辺において、公民連携のもと新たな価値を創出します。

- ◆ 高次都市機能\*等の導入によるまちの賑わい創出
- ◆ 「都会のオアシス」として高次都市機能と一体となった公園整備や、自動運転EVバス\*の実証運行など先進技術の導入を推進

### エリア全体に賑わいを(都市空間のリニューアル)

本市の優位性である良好な住環境、優れた交通利便性をさらに高めるため、多様な主体と連携し大胆に都市空間のリニューアルを図ります。

- ◆ 文化・スポーツの中心拠点である曽根駅周辺について、豊島公園内における複合施設の整備も含めたエリア全体のまちづくりを推進
- ◆ 南部地域のポテンシャルを高める核となる神崎川駅など駅周辺エリアを官民連携でのリニューアル
- ◆ 地域の活性化に資する学校跡地の活用を推進

## 憩い空間づくり

### みんなが憩う空間の創出

様々な世代が気軽に集い、賑わい、憩う場で多様な交流が生まれるよう、多様な主体と連携し公共施設や歩道などの空間をバージョンアップします。

- ◆ 多世代交流の場を拡大
- ◆ 子育て世代の視点にたって公共施設を利用しやすい環境にバージョンアップ
- ◆ 歩行空間やオープンスペースに人々が集い、賑わい、憩える機能を導入

### 公園大改革

人と人とのつながりが生まれ、新たな楽しみや価値観が発見できるよう、多くの市民に愛され、利用されてきた公園を多様な主体と連携しバージョンアップします。

- ◆ パークカフェ誘致、インクルーシブ遊具\*の導入、雨天時に利用可能な機能強化や子どもがおもいっきり遊べる環境づくり、地域特性を踏まえた機能導入など
- ◆ 幅広い層の公園利用を促進するとともに、より多様に、かつ地域全体で公園利活用を推進

## 快適・賑わい・憩い空間を下支えする安全基盤の強化

### 安心して暮らせるまちづくり

市民の生命と暮らしを守り、誰もが安心して住み続けられるよう消防・防災・減災の取組みの充実など、都市の安全基盤を強化します。

- ◆ 災害時の迅速かつ的確な応急対策体制の強化
- ◆ 避難所環境の改善など、安全・安心な防災体制づくりとして、生活インフラの防災対策を強化
- ◆ ペロブスカイト太陽電池\*・人工衛星を活用したサービスなど最先端技術の導入

上質な都市空間  
の創出

# とよなかエコシステム\*推進プロジェクト

- ◆子育て支援、教育分野をはじめ、地域特性を活かすことができる領域において、事業者・資金・人材を呼び込み、企業・地域・市民・行政が相互に強みや弱みを補完しあいながら、共存共栄による地域経済圏(エコシステム\*)を構築します。
- ◆この実現に向け、教育・企業・地域資源をつなぎイノベーション\*が連鎖する好循環モデルを構築し、地域経済の活性化とともに、新たな都市価値を創出することで豊中ブランド力のさらなる向上と定着を図ります。

# とよなかエコシステム\*推進プロジェクト

教育・企業・地域資源をつなぎイノベーション\*が連鎖する好循環モデルを構築し、新たな都市価値を創出

## 教育・企業をデジタルでつなぐ

学校での最先端デジタル教育の実施を進め、デジタル分野における人材創出の起点とするとともに、社会教育としてもデジタル分野に関するリカレント支援を進めることで、豊中市に“デジタル教育のまち”としての土壌を創造します。

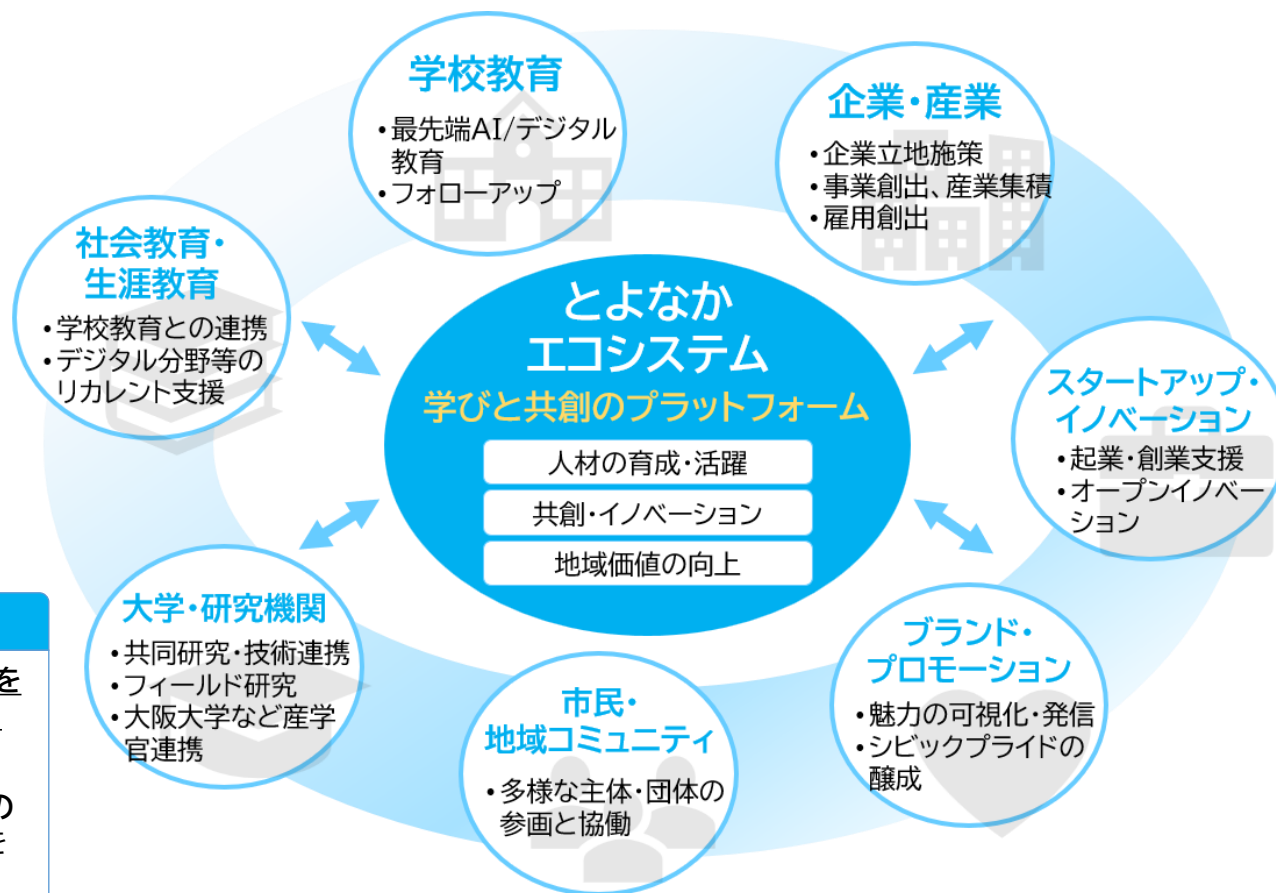
- ◆ 小中学生を対象に、外部人材による最先端AI\*・デジタル教育をテーマとした出前授業を実施
- ◆ 興味関心を継続させるためのフォローアップ・ステップアップ学習の機会を創出
- ◆ 学校教育と連動した社会教育としてのリカレントを支援

## 豊中ブランド力のさらなる向上

多様な主体・政策がつながり、相互に好影響を与えることで生まれる好循環を、新たな豊中の魅力として発信します。

- ◆ 営業・広報専門官のもと、マーケティングの視点を取り入れたブランディングと発信を強化

## 豊中の価値向上を支える7つの要素



## 戦略的な企業立地促進

これまでの取り組みの継続に加え、他のプロジェクトとの関連性も踏まえた戦略的な企業立地を促進します。

- ◆ 千里中央地区への民間投資の誘導
- ◆ オフィスやホテルなどエリア特性を踏まえた機能の誘致や、他プロジェクトを実現させるための子育て支援サービス、AI\*・デジタル関連事業者等の立地を促進

## スタートアップ\*を支援 新たな雇用の創出

革新的な技術やサービスで、スピーディーかつ柔軟に新たな価値を生み出すスタートアップ\*を支援するとともに、働く場としての豊中の魅力を高め、就業継続のための支援を行います。

- ◆ 新しい価値やサービス、雇用を創出するスタートアップ\*や起業を大阪大学をはじめ産官学連携でサポート
- ◆ 潜在労働力と事業者が求める人材のマッチング
- ◆ 子育て世帯のニーズに応えるサービスの創出、拡大を支援

# 「変革」の推進 【基本的な考え方】

- ◆「変革」の取組みは、経営戦略における「未来への投資」と一体的に実施します。
- ◆「変革」の取組みにより、「未来への投資」を確実に、かつ積極的に進める、その実行力を高めます。
- ◆マーケティング視点も取り入れ、投資のための財源を創出するとともに、現状における課題を打開し、新たな時代に適合するサービス・事業手法・しくみなどを生み出します。
- ◆「変革」に取り組むことは、単なるスクラップや効率化の域を超え、「今までとは違う何か」「新しい何か」を生み出す価値創造へのチャレンジです。

## 取組みの概要

経営戦略の遂行により市外から人・事業者を呼び込むとともに、多様な主体との連携・共創や様々な民間資源の誘導など変革の取組みを進めることにより税収および税外収入を増加させます。

## 主な実施事項

| 実施事項           | 実施部局                | 実施内容                                                                                                                                                                                                                      |
|----------------|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 戦略遂行による税収向上    | 全部局                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 発展・成長に向けた経営戦略の遂行により、税収を向上させます。</li> </ul>                                                                                                                                        |
| ふるさと納税その他寄附の獲得 | 財務部<br>都市経営部<br>全部局 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 営業・広報専門官のもとマーケティングチームを組織し、本市の魅力や事業の意義を効果的に発信し、共感を呼ぶ取組みを推進することでクラウドファンディング*およびふるさと納税による寄附の獲得につなげ、自主財源の確保と税収流出の抑制を図ります。</li> <li>● 戦略的な返礼品構成の構築を通じてふるさと納税による寄附の拡大を図ります。</li> </ul> |
| 広告事業の一元化       | 財務部<br>全部局          | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 印刷物への広告掲載など各部局で実施している広告事業を一元化し、事務の効率化を図るとともに、新たな広告媒体の活用などにより広告収入の拡大に取り組みます。</li> </ul>                                                                                           |
| 債券運用の強化        | 財務部                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 基金運用戦略に基づく計画的な債券運用により、基金の有効活用を進め、安定的かつ継続的な運用収益の確保と財政基盤の強化を図ります。</li> </ul>                                                                                                       |
| 資産の有効活用        | 全部局                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 施設・スペース・空間等を財源確保や課題対応の可能性のある資源として、徹底的に活用します。また、周辺まちづくりに伴う民間投資の誘発等、地域経済への波及をはかります。</li> <li>● 一時的に未利用の状態にある場合でも、暫定利用する可能性を模索します。</li> </ul>                                       |
| 国や府に対する働きかけ    | 全部局                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 適正な役割分担の観点から、国等において負担すべきものや、政策推進上の障壁等になっているもの、地方財源に影響を及ぼす法制度改正については、財政措置・制度見直しを求めるなど国等に対し積極的に働きかけます。</li> </ul>                                                                  |

## 取組みの概要

多様な主体との共創や民間資源のさらなる活用により、高品質のサービス提供、生産性の向上、さらには新たな価値創出につなげていきます。

## 主な実施事項

| 実施事項            | 実施部局                  | 実施内容                                                                                                                                                                                                                                                  |
|-----------------|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 新たな価値の創出        | 都市経営部<br>全部局          | <ul style="list-style-type: none"> <li>すでに民間においてサービスが提供されノウハウが蓄積されており、そのノウハウ等を活かすことでサービスの質を高めることができる領域において、積極的に民間資源の活用を進めます。<br/>例：学校水泳授業、放課後における生徒の主体的な活動、こども園の運営、廃食油の回収 など</li> </ul>                                                               |
| 専門人材の活用         | 総務部<br>都市経営部<br>全部局   | <ul style="list-style-type: none"> <li>市政課題に迅速かつ的確に対応するため、専門的知見をもつ民間人材、副業・兼業人材を登用するなど、外部の専門人材を活用します。</li> </ul>                                                                                                                                       |
| 多様な事業手法の活用      | 都市経営部<br>全部局          | <ul style="list-style-type: none"> <li>事業実施の成果にあわせて委託料を支払うPFS*（成果連動型民間委託契約方式）をはじめ、新たな事業手法を積極的に取り入れ、事業成果・効果をより高めていきます。</li> </ul>                                                                                                                      |
| 民間との共創による付加価値創出 | 都市経営部<br>全部局          | <ul style="list-style-type: none"> <li>連携協定や既存のプラットフォーム、事業ごとに形成するコンソーシアム*のほか、豊中版リバースピッチの開催など独自のノウハウ等を保有する企業等とタイアップし、人的・知的資源を活かしながら企業等とともに地域課題の解決、地域の活性化に取り組みます。さらにこうした取組みを通じて多様な形で財源創出や財源確保を図ります。</li> <li>企業が地域課題解決に参画しやすい環境やしくみづくりを進めます。</li> </ul> |
| 新たな事業機会の創出      | 都市活力部<br>都市経営部<br>全部局 | <ul style="list-style-type: none"> <li>経営戦略に基づくプロジェクト遂行にあたり、民間投資を誘因する視点をもって個別具体的な地域課題を提示し、新たな事業機会を創出し、新たな雇用・収益を生み出しながら地域課題解決、地域経済の活性化につなげます。</li> </ul>                                                                                               |

## 取組みの概要

市有資産について、財源確保の観点からの利活用だけではなく、人や民間投資を呼び込み、地域の発展・成長や政策課題の解決に資する戦略的な利活用を進めます。また、公共施設については時代や地域ニーズにあった“より良い形”に見直し、新たな価値・魅力を創りだします。

## 主な実施事項

| 実施事項                         | 実施部局          | 実施内容                                                                                                                                                                                            |
|------------------------------|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 発展的活用による付加価値創出               | 施設所管部局        | <ul style="list-style-type: none"><li>公園などの都市空間において民間のアイデア等を活かし、公民連携による柔軟な運営を進めるとともに、既存機能に新たな機能を付加することで、施設全体の総合的な価値を高めます。</li></ul>                                                             |
| 新たな手法の積極的活用                  | 施設所管部局        | <ul style="list-style-type: none"><li>Park-PFI*や不動産証券化*など新たな事業手法を積極的に取り入れ、サービスおよび成果を向上させます。</li></ul>                                                                                           |
| 施設の多機能化<br>(全世代のサードプレイス*づくり) | 財務部<br>施設所管部局 | <ul style="list-style-type: none"><li>年齢等を問わず、多様な世代・人が集まり、多様な過ごし方ができる居場所、つながりをもつことができる交流の場づくりを進めます。</li><li>そのために、利用状況等に照らし、施設の立地特性や地域ニーズ等を踏まえ、既存施設を転用し、多機能化を進めます。（公園、図書館、介護予防センターなど）</li></ul> |
| 施設の環境配慮の推進                   | 環境部<br>施設所管部局 | <ul style="list-style-type: none"><li>施設の改修等にあたっては、照明設備のLED化、空調設備の高効率化など、ZEB*(Net Zero Energy Building)化を追求し、消費エネルギーの大幅な削減を進めます。</li><li>環境・防災の両面からペロブスカイト太陽電池*の導入などを進めます。</li></ul>            |
| 未利用地の徹底活用                    | 財務部           | <ul style="list-style-type: none"><li>利活用方針が決まっているものでも、実際に活用するまでの間の暫定利用を進めるなど、未利用地については徹底的に活用し、収益化等を図ります。</li></ul>                                                                             |
| 新たな公共施設等総合管理計画の推進            | 財務部           | <ul style="list-style-type: none"><li>長期的なニーズ予測と市のストック面の財務シミュレーションをふまえ改定する「公共施設等総合管理計画」をもとに、新たな発想での課題克服を推進します。</li></ul>                                                                        |

## 取組みの概要

デジタル技術の社会実装とAI\*を活用したAX\*の推進を通じて新たな価値の創造・サービスの質的向上を図るとともに、業務プロセスの抜本的な変革を進めます。また、保有データやエビデンス等をフル活用し、「2つの向上」(市民サービスの向上・仕事の生産性の向上)を実現します。

## 主な実施事項

| 実施事項             | 実施部局                     | 実施内容                                                                                                                                                                                                                                                         |
|------------------|--------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| AIエージェント*の徹底的な活用 | 都市経営部<br>全部局             | <ul style="list-style-type: none"><li>● 生成AI*のみならずAIエージェント*の活用を前提とした抜本的な業務プロセスの見直しを行うなど、全庁的なAX*を推進します。</li><li>● デジタル技術やAI*の活用による自動化・省力化を進めることで、外部委託を含む業務の実施手法を見直します。</li></ul>                                                                              |
| 書かない窓口の展開        | システム標準化にかかる窓口所管部局        | <ul style="list-style-type: none"><li>● 住民異動窓口に先行導入した書かない窓口を全庁展開し、窓口の利便性をさらに高めるとともに、窓口サービスの事務処理を行うバックオフィスの効率化を図ります。</li></ul>                                                                                                                                |
| データ利活用の推進        | 都市経営部<br>全部局             | <ul style="list-style-type: none"><li>● 上流から下流まで一気通貫での事務処理のオンライン対応を進め、それにあわせバックオフィスの省力化を進めます。</li><li>● データにもとづき政策・施策の方向性検討、事業設計、成果検証等を行うEBPM*を進めます。</li><li>● 各種アンケート調査結果など各部局が保有するデータの庁内流通を円滑化し、BIツール*等の活用により様々な角度から課題の可視化を図り、効果的・効率的に課題対応を進めます。</li></ul> |
| デジタルインフラの効率化     | 都市経営部<br>総務部<br>システム所管部局 | <ul style="list-style-type: none"><li>● 引き続きサーバや市役所全体のネットワーク、業務用端末の統合・整理を進めるとともに、システム標準化の動きを踏まえ、すべてのシステムを原則クラウド環境に移行し、システムの管理運営を効率化します。</li><li>● 令和9年1月にクラウドPBX*を導入し、本庁舎の固定電話をスマートフォンに切り替え、機動的な災害対応の実現と業務のDX化・効率化を図ります。</li></ul>                           |

## 取組みの概要

従来の仕事、業務のやり方にとらわれず、社会環境や市民ニーズの変化を踏まえ、サービス・手続き・業務・組織・職員意識等を不断にアップデートします。DX\*やAX\*の推進を通じて業務プロセスの抜本的な見直しを進めるとともに、何をやったかではなく、どう効果があがったか、幸福度にどうつながるのかをベースに置き、限られた経営資源をまちの発展成長に資する取組みに再投資していきます。

各公営企業については、独立採算による経営の持続可能性を確保するため、サービスおよび業務の改革、長期的視点に立った投資マネジメント、強みを生かす経営戦略など、不断の变革を進めます。

## 主な実施事項

| 実施事項                               | 実施部局         | 実施内容                                                                                                                                                                                  |
|------------------------------------|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| PDCAサイクルのなかでの恒常的事務見直し              | 都市経営部<br>全部局 | <ul style="list-style-type: none"> <li>各事業について目的や対象、成果をエビデンスに基づき評価・検証し、より効果的な手法への転換、事業の重点化・再構築を進めます。</li> <li>組織目標管理制度の中で变革への取組みをマネジメントします。</li> </ul>                                |
| 広域・公民学連携の推進                        | 都市経営部<br>全部局 | <ul style="list-style-type: none"> <li>近隣市町、中核市等との連携により、効果的・効率的に施策を推進します。</li> <li>市有施設・空間の有効活用をはじめ、本市の地域課題を提示し、企業・大学など様々な主体とともに課題解決を図りながら新たな価値創造を進めます。</li> </ul>                    |
| 子育てバリアフリーの推進                       | 全部局          | <ul style="list-style-type: none"> <li>こども・子育て世代の視点にたってサービス(ハード・ソフト両面)のバリアフリーを点検し、サービスの質を向上させます。</li> </ul>                                                                           |
| 公営企業改革(病院事業)                       | 市立豊中病院       | <ul style="list-style-type: none"> <li>救急・小児・周産期医療など公立病院の責務の遂行と、高度専門医療の提供の両面において向上を果たし、経営向上との好循環を創出します。</li> <li>上記のための基盤強化として、他の医療機関等との連携強化、事業・業務、施設・設備の見直しなど集中的な变革を行います。</li> </ul> |
| 公営企業改革(上下水道事業)                     | 上下水道局        | <ul style="list-style-type: none"> <li>耐震化など施設の強靱化を進めるとともに、効果的かつ効率的な維持管理を確保するため、民間資源の積極的な活用、広域連携の推進、既存のサービスや業務の改革を進めるなど、経営の効率化を徹底します。</li> </ul>                                      |
| 財務ガバナンスの強化(リスク管理指標の設定、事業停止の優先順位など) | 財務部<br>全部局   | <ul style="list-style-type: none"> <li>機を逸することなく未来への投資を進めていくため、公債費など負担が長期にわたる義務的経費をはじめ、中長期の視点をもってフロー・ストック両面をマネジメントする財務ガバナンスを強化します。</li> </ul>                                         |

# 経営戦略の進捗状況まとめ

2025経営戦略方針以降、KPIを設定し進捗状況を管理しています。現在の進捗状況は以下の通りです。

## KPI

①人口（転入・若年など） ②税収等 ③雇用 ④事業者 ⑤満足度・幸福度

### ①人口（転入・若年など）

#### ● 人口維持

本方針の実施前後の国勢調査人口

令和2年度(2020年度) 約40.1万人

令和7年度(2025年度) 約40.4万人

※令和8年5月の国勢調査速報値

➡ 全国的に90%以上の市町村で人口が減少する中、人口が増加

本方針の実施前後の推計人口(社会増減)

➡ 子育て世代を中心に、転入者が転出者を上回る社会増が拡大傾向

### ③雇用 ④事業者

#### ● 経済センサス

➡ 次期経済センサスの公表で確認(令和8年度調査結果)

### ②税収等

#### ● 財務指標の維持・向上(税収)

市税収入

令和3年度(2021年度) 約70,522百万円

令和7年度(2025年度) 約76,908百万円

➡ 4年前と比較して市税収入は約6,386百万円アップ

### ⑤満足度・幸福度

#### ● 市民満足度の向上

豊中に住み続けたいと思う人の割合

令和5年度(2023年度) 86.6%

令和7年度(2025年度) 87.1%

➡ 前回調査と比較して0.5ポイントアップ

# 【用語集】

| 用語                              | 解説                                                                          | 掲載ページ      |
|---------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|------------|
| 【アルファベット】                       |                                                                             |            |
| AI(生成AI)                        | 人間の言葉の理解や認識、推論などの知的行動をコンピュータに行わせる技術のこと。                                     | 1、2、4、8、13 |
| AIエージェント                        | 利用者が設定した目的に応じて、必要な情報収集や分析、複数の作業を自律的に実行し、業務の効率化・自動化を支援するAIの仕組みのこと。           | 2、13       |
| AX(AI・トランスフォーメーション)             | AIを活用して業務やサービスを効率化するだけでなく、組織運営や意思決定、働き方そのものを変革すること。                         | 1、2、13、14  |
| BIツール                           | 企業・行政等が持つ様々なデータを分析・見える化して経営や業務に役立てるソフトウェアのこと。                               | 13         |
| DX(デジタル・トランスフォーメーション)           | ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。                                          | 1、2、13、14  |
| EBPM<br>(エビデンス・ベースト・ポリシー・メイキング) | 政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠(エビデンス)に基づくものとする。                | 13         |
| Park-PFI                        | 都市公園において飲食店、売店などの収益施設の設置または管理を行う民間事業者を公募により選定する手続きのこと。                      | 2、12       |
| PFS(成果連動型民間委託契約方式)              | 国や自治体が民間事業者に事業を委託する際に、事業で解決すべき行政課題についての成果指標を設定し、支払額を成果指標の実現度合に連動させる契約方式のこと。 | 2、11       |
| SIB(ソーシャル・インパクト・ボンド)            | 社会的コストを低減する行政が未だ実施していない事業を民間投資によって行い、行政がその成果に対する対価を支払う社会的インパクト投資のモデルのこと。    | 2          |
| ZEB(Net Zero Energy Building)   | 快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物のこと。                      | 12         |

# 【用語集】

| 用語                   | 解説                                                                                  | 掲載ページ   |
|----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 【あ行】                 |                                                                                     |         |
| イノベーション              | モノや仕組み、サービス、組織、ビジネスモデルなどに新たな考え方や技術を取り入れて新たな価値を生み出し、社会にインパクトのある革新や刷新、変革をもたらすこと。      | 2、7、8   |
| インクルーシブ遊具            | 障害の有無や年齢、身体能力などにかかわらず、誰もが一緒に利用し遊べるよう配慮された遊具のこと。                                     | 6       |
| エコシステム(地域経済圏)        | 政府・教育機関・民間企業・金融機関・人材といった多様な主体が共生関係を築きながら、形成を図っていく経済圏のこと。                            | 1、2、7、8 |
| 【か行】                 |                                                                                     |         |
| クラウドPBX              | 従来オフィスに設置していたPBX(電話交換機)をクラウド上に設置し、ネットワーク経由で電話機能を利用できるサービスのこと。                       | 13      |
| クラウドファンディング          | 不特定多数の人がインターネット等を通じて、他の人々や会社、各種団体に資金提供などを行うこと。                                      | 10      |
| 高次都市機能               | 行政、商業、医療、文化、オフィスなどの機能が集積し、広域的に影響力や求心力を持つ都市機能のこと。                                    | 6       |
| コンソーシアム              | 共通の目標のために企業や組織が作る共同体のこと。                                                            | 11      |
| 【さ行】                 |                                                                                     |         |
| サードプレイス              | 家庭や職場などとは違う居心地がよくリラックスできる場所のこと。                                                     | 12      |
| 自動運転EVバス             | AIや各種センサー等を活用し、運転に必要な認知・判断・操作の一部又は全部をシステムが担う自動運転技術と、電気を動力源とするEV技術を組み合わせた次世代型のバスのこと。 | 6       |
| スタートアップ              | 革新的なテクノロジーやアイデアを元にイノベーションを創造し、新しいビジネスモデルを構築していく組織・人のこと。                             | 2、8     |
| 【は行】                 |                                                                                     |         |
| 不動産証券化               | 不動産を小口化して多くの人にその利益を分配する仕組みのこと。                                                      | 2、12    |
| ペロブスカイト太陽電池          | 軽量・薄型で柔軟なことが特徴であり、従来型では設置困難な場所への活用が期待される次世代型太陽電池のこと。                                | 6、12    |
| 【ま行】                 |                                                                                     |         |
| 学びの多様化学校(いわゆる不登校特例校) | 不登校児童生徒の実態に配慮した特別な教育を行う学校のこと。                                                       | 4       |